

皇居外苑の現況に関する補足資料

参考 1	国民公園皇居外苑を含む皇居の状況・・・・・・・・・・・・・・・・	2
参考 2	皇居外苑地区の詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・	3
参考 3	北の丸地区の詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・	4
参考 4	特別史跡江戸城跡指定地域図・・・・・・・・・・・・・・・・	5
参考 5	東京都市計画公園第 1 号中央公園・・・・・・・・・・・・・・・・	6
参考 6	千代田区災害時退避場所案内図・・・・・・・・・・・・・・・・	7
参考 7	地域防災計画におけるヘリコプター災害時臨時離着陸場候補地	8
参考 8	皇居及び皇居外苑地区の植生と主な生物・・・・・・・・	9
参考 9	皇居一般参観の参観者数・皇居東御苑の入園者数	12

参考 1 国民公園皇居外苑を含む皇居の状況



出典：国土地理院撮影空中写真「地図・空中写真閲覧サービス」

参考 2 皇居外苑地区の詳細図

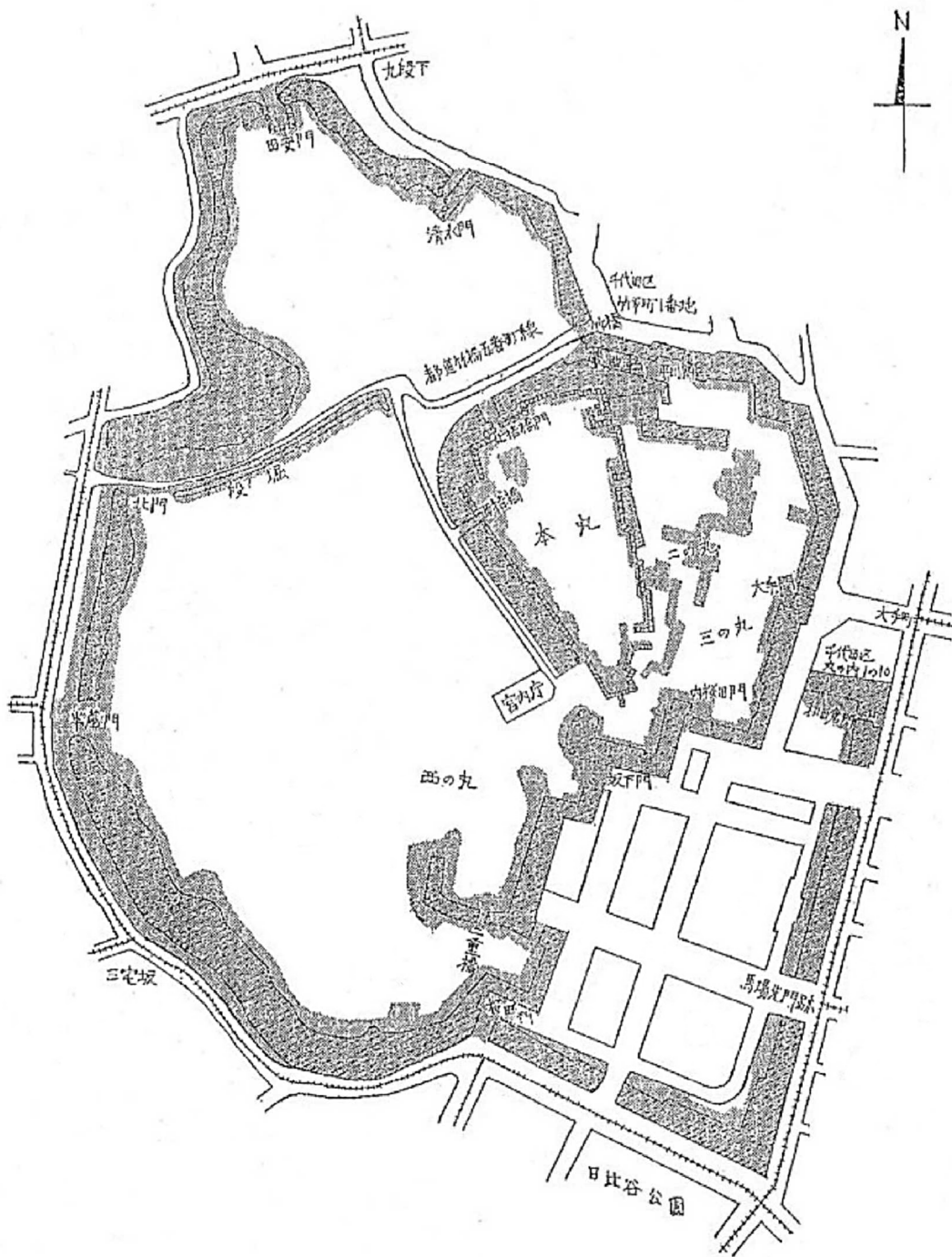


参考 3 北の丸地区の詳細図



参考 4 特別史跡江戸城跡指定地域図

史跡江戸城跡指定地域図



0 100 200 300 400 500<sup>m</sup>

は指定地域を示す

出典：官報第 10021 号（昭和 35 年 5 月 20 日）

参考 5 東京都市計画公園第 1 号中央公園



出典：日比谷公園ランドデザイン中間のまとめ（平成 30 年 10 月日比谷公園ランドデザイン検討委員会）

参考 6 千代田区災害時退避場所案内図

# 千代田区では「災害時退避場所」を指定しています。

大規模災害等が発生した場合、むやみに移動を開始せず、安全な建物内で待機してください。しかし、建物内でも危険を感じた場合や屋外にいた場合などは、最寄りの「災害時退避場所」へ退避してください。「災害時退避場所」は、災害直後の危険や混乱を回避し、身の安全を確保するための一時的な退避場所です。災害時には、防災行政無線等により、帰宅困難者一時受入施設の開設状況や公共交通機関の運行情報など地域の情報提供を行います。

## 災害時退避場所案内図



出典：千代田区ホームページ「災害時退避場所案内図（令和元年10月現在）」  
<https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kurashi/bosai/kitaku/documents/taihibashoannai.pdf>

参考 7 地域防災計画におけるヘリコプター災害時臨時離着陸場候補地

3 ヘリコプターによる輸送の確保

(1) ヘリコプター災害時臨時離着陸場候補地の選定

災害時には、道路障害や交通混雑のため陸上輸送が困難となることも予想される都及び区は、ヘリコプターによる救援物資や人員の緊急空輸を考慮して、あらかじめ災害時臨時離着陸場候補地を選定し、関係機関と調整を図るものとする。

区があらかじめ定めたヘリコプター発着可能地点は次のとおりである。なお、この候補地は、自衛隊ヘリコプター緊急離発着陸可能地点（震災対策編 第2部第3章第3節）と同じである。

施設名	所在地	着陸展開面(広さ)(m)	管理者
北の丸公園第二駐車場	北の丸公園 2	—	環境省
北の丸公園第三駐車場	北の丸公園 1-1	100×40	環境省
皇居前広場	皇居外苑	300×50	環境省
外濠公園総合グラウンド	五番町先	100×90	千代田区
上智大学運動場	紀尾井町 5	150×40	上智大学
都立日比谷公園	日比谷公園 1	45×40	都建設局

- (注) 1 この表に掲げた施設等は、区、警視庁、東京消防庁及び陸上自衛隊が災害時における臨時離着陸場の候補地として選定したものである。  
 2 今後継続的に調査を進め、使用可能なものについては、各施設管理者又は所有者の了解を得て、災害時に臨時離着陸場として指定し使用する。  
 3 災害時に臨時離着陸場としての機能を十分に発揮するために、平常時から標示等を行い、付近住民等に対し周知徹底を図り、避難住民の侵入等のないよう安全の確保を図る。  
 4 この表は、平成 27 年 1 月現在のものである。  
 5 上記は自衛隊以外の各種救援物資等の輸送のためにも使用する。

資料第78 災害時臨時離着陸場候補地一覧（都総務局）

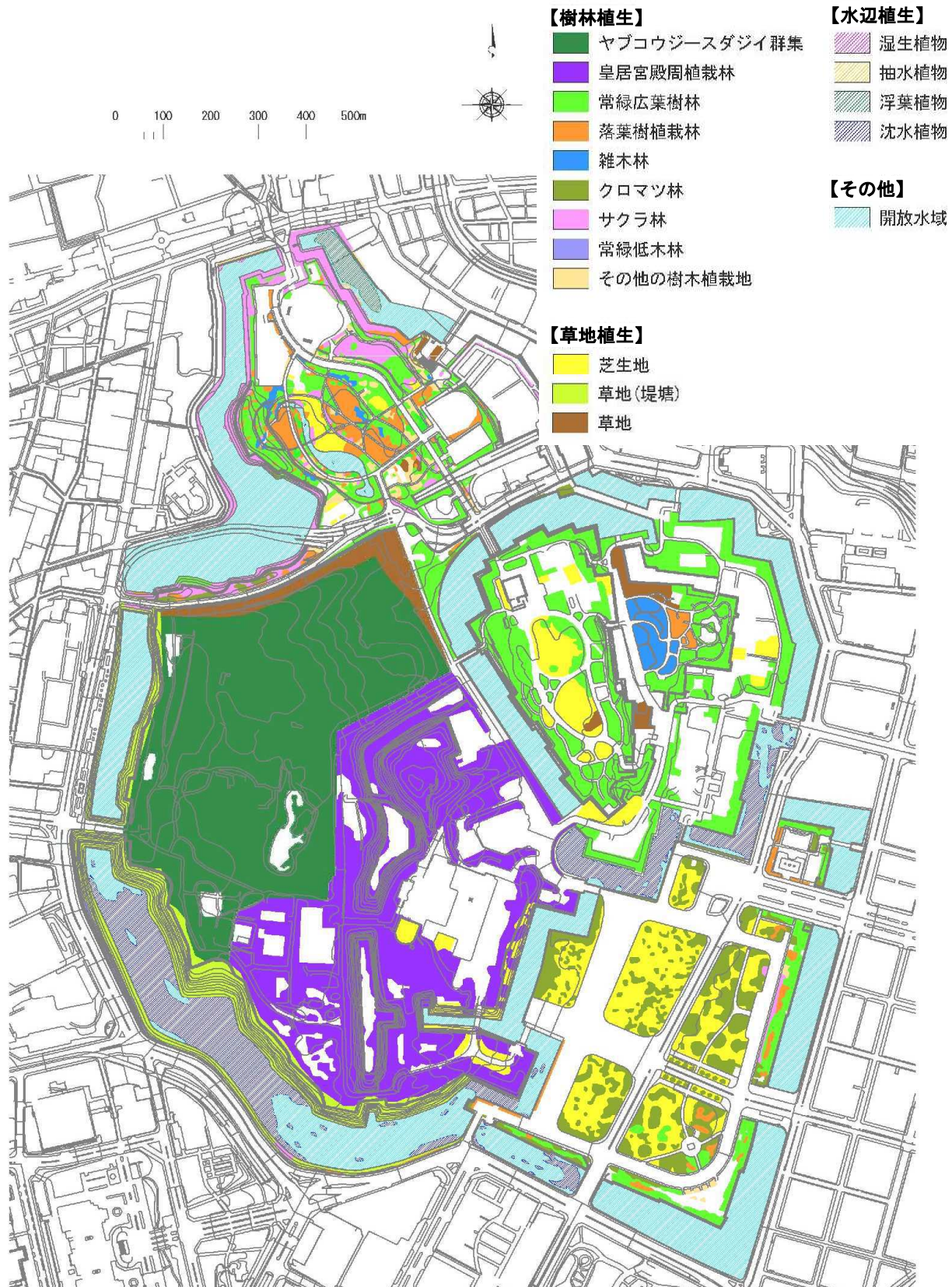
(本文297頁)

	施設名	所在地	確保面積(m <sup>2</sup> )	現況	備考
1	皇居前広場	千代田区皇居外苑1番馬場先地区	15,000	広場	
2	都立日比谷公園（第二花壇）	千代田区日比谷公園1番地	1,800	公園	
3	上智大学運動場	千代田区紀尾井町5番	6,000	大学グラウンド	
4	北の丸公園第2駐車場	千代田区北の丸公園2		駐車場	
5	北の丸公園第3駐車場	千代田区北の丸公園1-1	4,000	駐車場	日本大学病院、三井記念病院
6	千代田区立外濠公園総合グラウンド	千代田区五番町先	9,000	野球場	東京女子医科大学病院

出典 上：千代田区地域防災計画（震災対策編）  
 下：東京都地域防災計画（震災編）



参考 8 皇居及び皇居外苑地区の植生と主な生物



皇居の植生図（平成 28 年時点）

出典 皇居外苑照明のあり方に関する夜間景観基本計画（平成 28 年 2 月）関係資料集

## 【皇居の主な生物の状況】

### 〈タヌキ〉

- ・ 2005（平成 17）年に皇居に定着している痕跡が確認され、現在は少なくとも 10 頭以上生息している。
- ・ 糞の調査から、他の都市部に生息するタヌキと異なり、植物の果実、葉、昆虫等の小動物等、自然環境から大部分の食料を得ていることがわかった。

### 〈オオタカ〉

- ・ 1980（昭和 55）年ころから冬に時々見られるようになり、2000 年代に入って定着・繁殖が確認されるようになった。
- ・ オオタカが生息するためには、餌となる動物が多数生息できる生態系が必要であり、皇居にはオオタカにとって好適な自然環境が存在しているといえる。

### 〈アオバズク等フクロウ類〉

- ・ 皇居内では、アオバズク、オオコノハズクの生息が確認されたことがあり、フクロウ類の鳴き声が、夜間に皇居内でしばしば聞かれる。

### 〈チョウとガ〉

- ・ 2009（平成 21）年から 2013（平成 25）年の調査で、チョウ類 51 種、ガ類 746 種が確認され、特に吹上御苑ではチョウ類 48 種が確認されている。
- ・ 都区部では少なくなった、ミズイロオナガシジミ（チョウ類）、大型種のオオミズアオ（ガ類）なども確認された。
- ・ ガ類には、皇居の標本を基準として新種とされたものが 6 種ある。

### 〈ホタル〉

- ・ 昭和天皇のご意向により、皇居内には 1973（昭和 48）年から 1981（昭和 56）年にかけて、ゲンジボタルとヘイケボタルが放流された。それらが定着し、吹上御苑内をはじめ宮殿南庭、乾通り沿いの流れ等には、現在も両種が生息している。
- ・ 最も発生数が多かった都市では、皇居全体でゲンジボタル約 400 個体、ヘイケボタル約 1,000 個体が確認されている。

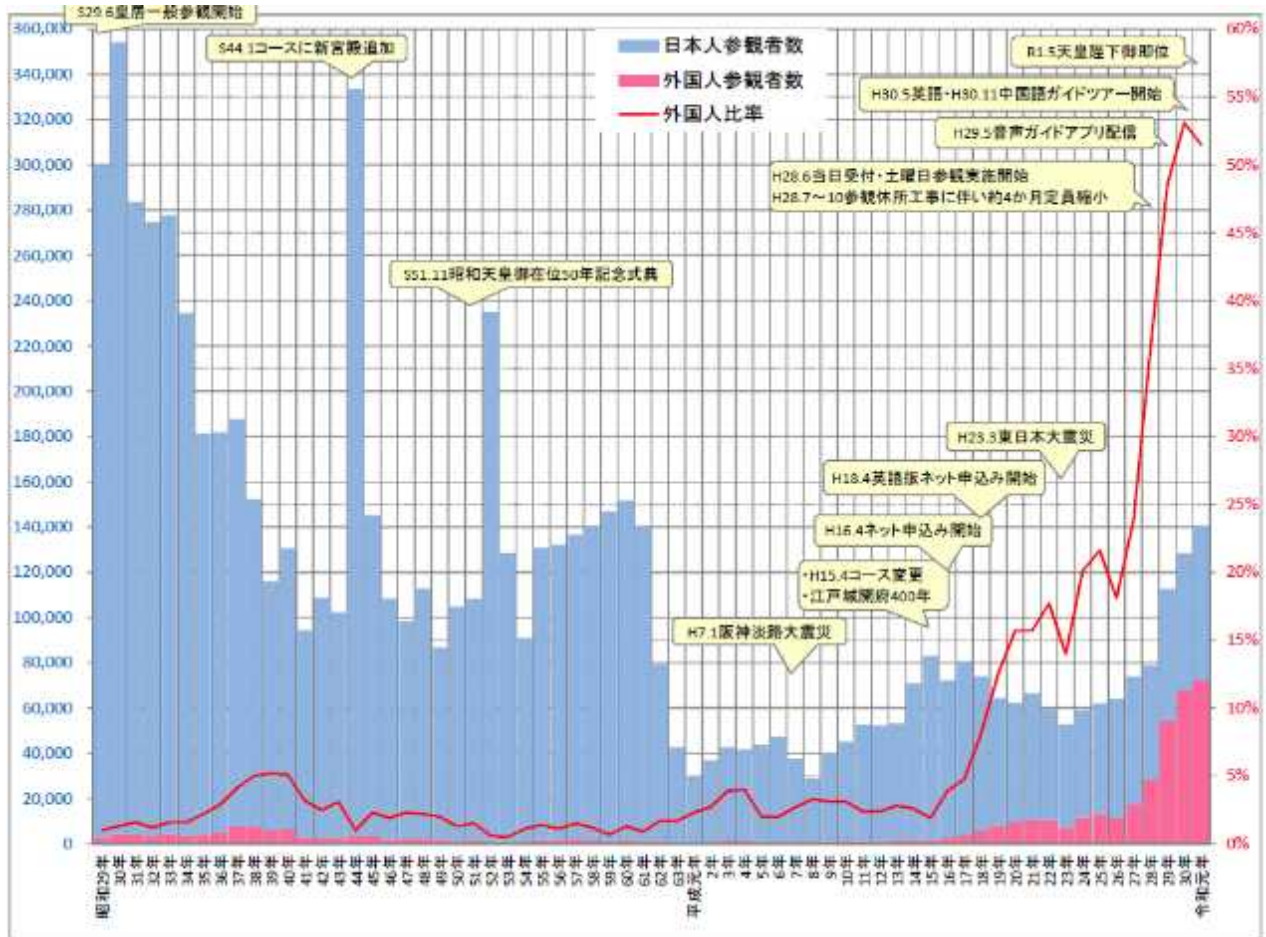
参考：千鳥ヶ淵環境再生プラン p53～54

特集 皇居の生物－東京の中心に広がる生物多様性 milsil No.1 2015(Vol.8)

昆虫と自然 47(13) 2012

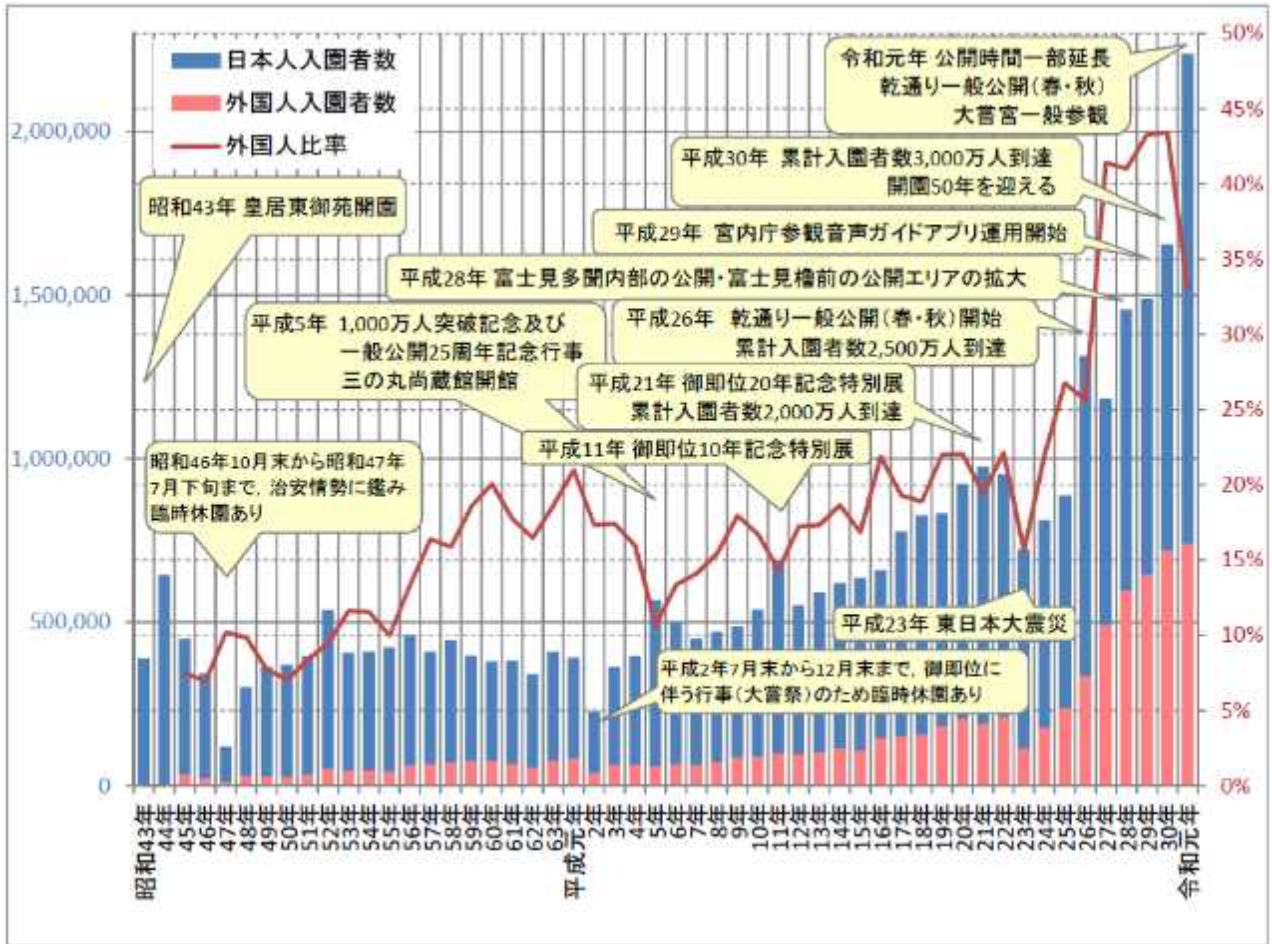


参考 9 皇居一般参観の参観者数・皇居東御苑の入園者数



皇居一般参観 参観者数

出典：「皇居一般参観者数の推移」宮内庁ホームページ  
<https://www.kunaicho.go.jp/event/sankan/pdf/sankansya.pdf>



皇居東御苑 入園者数

出典：「皇居東御苑入園者数の推移」宮内庁ホームページ

<https://www.kunaicho.go.jp/event/higashigyoen/pdf/nyuensya.pdf>